

研究実施計画書

研究計画名：当院における「ビタミンB1・糖・アミノ酸液」を用いた周術期管理の現状の  
評価


西暦 20019 年 3 月 16 日

三豊総合病院長 殿

申請者

所属 外科

職名 医長

氏名 遠藤 出 

研究責任者 遠藤 出

事務局 なし

計画書 第 1 版

作成日時 20019 年 3 月 16 日

## 研究目的

消化器外科周術期には点滴での栄養管理が必要となる。一般的に糖質、電解質のみでの点滴が使用されることも多いが、当院では以前よりアミノ酸含有点滴（「ビタミン B1・糖・アミノ酸液」）を使用してきた。当院での栄養管理の現状と問題点を調査する。

## 研究方法

- ・期間：治験審査委員会承認日～2019年4月30日
- ・対象：栄養状態の評価として当院で待期的に胃切除術を施行した症例  
合併症の評価として当院で待期的に大腸切除術を施行した症例
- ・デザイン：後ろ向き研究
- ・例数：2015年1月1日～2017年12月31日まで当院で胃切除術を施行した116例  
2017年1月1日～2017年12月31までに当院で大腸切除術を施行した82例
- ・評価項目：年齢、性別、身長、体重、血清蛋白、血清アルブミン、肝機能（AST,ALT）

・インフォームドコンセント（IC）の手続き：人体から採取した試料を用いないためICは行っていないが、臨床研究を実施することはホームページ上に掲載予定である。

・個人情報の取り扱い：パスワードを設定したパソコンでのみ、データを取り扱う。

・匿名化する場合の方法：データは研究者が連結不可能匿名化したうえで使用する。

・情報の保管と管理機関：パスワードを設定したパソコンに保存し、投稿論文採用後には破棄予定である。

・利益相反：なし